

I 期（一般・社会人）

平成 31 年度 武蔵野大学大学院 教育学研究科 教育学専攻 入学試験問題（9 月 23 日）

[小論文]

次の 4 題の中から 1 題を選択して 800 字以上 1,000 字以内で具体的に論じなさい。

1. 国際バカロレアは世界標準の学習者中心主義にたったカリキュラムの 1 つと評価されているが、わが国においてはいわゆる一条校においても国際バカロレアの認定校となるケースが漸増している。国内で、国際バカロレア認定校が増加することによりもたらされるわが国の教育の変化について、自らの考えを述べよ。
2. 今次、学習指導要領の改訂においては、児童生徒の資質・能力を育むために、「どのように学ぶか」ということに焦点が当てられた。「アクティブ・ラーニング」という用語を用いて、どのような学びが、学びの質を深めることにつながるのか、体験を踏まえて、自らの考えを述べよ。
3. 教育格差という用語が使われるが、どのような現象で、どのような背景があり、どのような解決方法が考えられるか、自らの考えを述べよ。
4. 学習塾に関する効果と限界について、自らの考えを述べよ。